

第10回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成28年6月24日(金) 14:00～15:30	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	瀧原様(入居者) 片岡様(家族代表) 畑様(家族代表) 吹田様(地域代表) 石坂様(知見を有するもの) 西畑様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	認知症デイサービス運営推進会議について
	5	会議参加者との意見交換
	6	その他
議事	<p>1、運営状況の報告を資料をもとに説明 ・管理者より:別紙資料をもとに、現在の入居者様の状況を報告。 事故報告の内容としては、以前少なくなっていた、服薬に関する内容が増加している。再度職員に対しての意識付けを行うとともに、配薬箱に薬の袋と同じ色を使用するなどの対策を行っている。 →石坂様より:グループホームではないが、自施設では薬剤師に配薬セットまでしてもらえないかを、薬局と相談をしている。グループホームの場合、主治医や薬局が複数介入していることが多いので、難しいと思われるが、そういう手段の検討してみてもどうか？</p> <p>2、入居者様の日頃の生活状況を写真を用いて説明する。 ・管理者より:写真を用いて生活の状況を説明。ビアホールや離宮公園、外食レクなど外出をする機会が多く提供できた。これからの時期は、天候が悪かったり、暑くなるので屋内施設などを外出先として検討していきたい。今回は、職員の研修風景も紹介させていただいた。</p> <p>3、地域との交流について ・管理者より:5月には東垂水地域福祉センターで開催された端午の節句への参加を、4名ほどお連れさせて頂いた。日頃の食材の購入に近隣のパン屋へ定期的に行くようにし、少しずつではあるが、地域との関わりが増えてきたように感じている。また、6月に開催した、法人の消防訓練に、東垂水ふれあいのまちづくり協議会の代表の方に参加をしていただき、どのような訓練をしているのかを見学して頂いた。 今後は、地域で活動をされているボランティアにも協力をしていただく予定としており、6月に2件、7月に2件予定として入っている状況。</p> <p>4、認知症デイサービス運営推進会議について ・管理者より:神戸市より、運営推進会議の開催については、圏域内の事業所が同日協働にて開催をするよう案が提示されている。当事業所に関しても、圏域内の事業所と調整をし、準備を進めていくこととしているため、グループホームの運営推進会議に合わせての開催ではなくなった。しかし、現状の報告はさせて頂いてもいいと思っている。</p> <p>5、意見交換 ・吹田様より:服薬の事故の対策を口頭や文章の説明だけではなく、写真で説明してもらった方がわかりやすいと思う。 →管理者より:次回より、写真も使用して説明できるようにさせて頂く。 ・畑様より:これだけの規模の法人であるが、他部署の職員同士の交流などはあるのか？ →施設長より:法人全体で開催をする勉強会や会議などの場では交流を図ることはある。出来れば、定期的な人事異動を行い、職員のスキルアップにもつなげていきたいとは考えているが、部署の負担を考えると行えていないのが実状である。 ・畑様より:自分は現在、高校の非常勤講師をしているが、介護に向いている生徒も多いように思う。高校などには求人を出しているのか？ →施設長より:高校には求人を出している。現に高卒での入職者もいる状況ではある。年齢が若く社会経験がほぼない為、指導に注意していく必要はあると感じている。人材の確保のため、引き続き、色々な学校にも求人を出していきたい。</p>	